

日本語教師養成サブコース履修者へのアンケート調査（2019年3月12日（火）～3月26日（火））結果

1. 回答者

回答者数：4名（対象者4名）

回答率：100%

回答者の内訳：

- ①コース：言語コミュニケーション（2名）、芸術文化論（1名）、外国語教育システム論（1名）
- ②属性：日本人学生（2名）、留学生（2名）

2. 質問紙の構成

履修前、履修中、履修後の3つのカテゴリーに分け、それぞれ大問4～5問、計14問（小問含め19問）から構成

3. 結果

3-1. 履修前

履修前1. 大学院での専攻について、次の①と②にお答えください。

① 大学院での専攻（コース）は何ですか（選択）

1. 回答者の内訳参照

② 大学院でのあなたの専攻（研究テーマ）は、日本語教育と関係するものだと思いますか。関係すると思う場合は「はい」、そうでない場合は「いいえ」と答えてください（選択）

はい	2
いいえ	2

履修前2. 日本語教師養成サブコース履修前は、日本語教育に関してどのような経験がありましたか。（複数選択可）

項目	A 日本語教授	B 言語教授	C 日本語教育に関する学習	D 言語教育に関する学習	E 日本国内交流	F 海外交流	G 日本語学習	H 日本語学学習	I 特になし	J その他
回答数		2	1	1	1	1	1		1	

履修前 3. 上記の2で、A・Cを選択しなかった人にお聞きします。日本語教師養成サブコース履修前は、日本語教育についてどのようなイメージ・考えを持っていましたか。自由に記述してください。

日本語教育を通して、言語だけではなく、本国と異なる文化や考え方を理解させて、グローバルな視野を与えます。	小・中・高で習った国語の授業のようなもの	日本人なら日本語教育に関する専門知識がなくても、ある程度教育できるのではないかと思っていた
--	----------------------	---

履修前 4. 日本語教師養成サブコースのことをどのようにして知りましたか（複数選択可）

項目	A オープンキャンパス	B ホームページ	C パンフレット	D 新入生ガイダンス	E 先輩や友人	F 研究科教員	G 研究科職員	H その他
回答数	2		1	3	2	1		

履修前 5. 日本語教師養成サブコースを履修しようと思った理由は何ですか。自由に記述してください。

日本語教育について興味を持っているからです。	言語教育と日本の文化に興味を持って、将来日本語教師として日中文化の交流に貢献したいと思	日本語教育の授業を受けてみて、興味をもったから	サブコースに必要な授業がもともと履修しようとしていたものと被っていたので、この機会を利
------------------------	---	-------------------------	---

	いました。		用しようと思ったから
--	-------	--	------------

3-2. 履修中

履修中 1. 日本語教師養成サブコースの科目の履修方法を理解するのは、難しかったですか（選択）

【例】 A-Dの領域別科目の選択や対象科目の選択など

選択肢	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
回答数		1		3	

履修中 2. 自分の専攻に関する学習（研究）と日本語教師養成サブコース履修科目に関する学習の両立は難しかったですか。次の①～③についてお答えください。（選択）

- ① 時間割の編成上、授業を取ることが難しかった
- ② サブコース履修科目の内容が専門外のため、自分の専攻に関する学習（研究）と両立することが難しかった
- ③ サブコース履修科目の課題が多く、自分の専攻に関する学習（研究）と両立することが難しかった

選択肢		とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
回答数	①			1	3	
	②		1		2	1
	③		1		3	

履修中 3. 日本語教師養成サブコースの科目として履修した授業の内容や学習が、自分の専攻に関する学習（研究）や進路などに何か影響を
しましたか。「はい」を選んだ人は、その理由を具体的にお書きください。

はい	2
いいえ	2

「はい」の理由

日本語教育は面白く、それに関わる仕事をしたいと思い、そのような就職先を見つけたから	修士課程終了後、日本語教員として、教鞭をとることになりました
---	--------------------------------

履修中 4. 日本語教師養成サブコースの科目を履修することで、どのような知識や能力などを身につけることができましたか。該当するもの
をお選びください。（複数選択可）

項目	A 対学 習者コミ ュ能力	B 日本 語・言語 関心	C 日本 語・言語 鋭い感覚	D 国際 感覚・人 間性	E 専門 性・意義・ 情熱	F 言語 知識	G 言語 知識活用 能力	H 日本 語教授知 識	I 日本 語教授 知識活 用能力	J 背景 知識	K 背 景把握・ 分析	L その 他
回答数	3	3	1	2	2	2		3	1	1	1	

履修中 5. 日本語教師養成サブコースの科目を履修中、日本語教育について思ったこと、感じたこと、気づいたことなどがありましたら、自
由にお書きください。

<p>教えたものをどのように確実に学生に伝えるのは、大切なことです。同じ教え方に対して、学生の反応がそれぞれです。どうやって対応して、すべての学生に授業の内容を理解させるのは、教師にとって重要な課題です。</p>	<p>日本人が日本語を教えることは、非常に難しいことなのだと実感しました</p>
--	--

3-3. 履修後

履修後 1. 日本語教師養成サブコースを履修・修了してよかったですか（選択）。その理由を具体的にお書きください。

選択肢	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
回答数	2	2			

その理由

<p>基礎知識の補足として、研究や日本語の勉強に役に立つと思います。</p>	<p>日本語教育に関する知識をいろいろ教えられて、とても勉強になりました。日本語教師という仕事について、もっと深く理解できました。</p>	<p>新しい知識を得ることができた</p>	<p>進路に大きく影響を与えたから</p>
--	---	-----------------------	-----------------------

履修後 2. あなたの現在の状況について、次の①～③にお答えください。（選択）

① どこに住んでいますか

日本	2
日本以外の国	2

② 特定の教育機関（大学院など）において、日本語教育に関連する学習（研究）をしていますか。

はい	0
いいえ	4

③ 日本語教育に関連する仕事（正規・非正規）をしていますか。あるいはそのための準備中ですか。

はい	3
いいえ	1

履修後 3. 将来、サブコースで学んだことを活かしたい。「はい」を選んだ人は、その理由を具体的にお書きください。

はい	3
いいえ	1
わからない	0

「はい」の理由

卒業後帰国して、本国の言語教育機関に日本語教師になるつもりです。サブコースで勉強したことを生かして、日本語を教えたいと思います。	就職先にて日本語教育に関わることができ るため	サブコースで教わったことを実践する機会 を設け、日本語教育に関わる色々な経験を積 みたいと思っているから
--	----------------------------	--

履修後 4. 日本語教師養成サブコースについて、ご意見がありましたら、自由に記述してください。履修前、履修中、履修後、どの段階でも構いません。

最後の実習は1人一回だけ、しかも学生が少なかったです。もっと実習の機会があればいいと思います。